

9月17日(土) 13:20~14:10

第2会場

情報

座長：佐々木仁史（JCHO東京山手メディカルセンター 事務部長）

- O-111 診療統計データの活用と職場間連携による分析と収入向上の検証
- O-112 情報システム管理における「平成28年熊本地震」の経験と課題
- O-113 JCHOにおける電子図書館の可能性～東京新宿メディカルセンター図書室からの提案～
- O-114 EFファイルの利活用～後発品変更シミュレーションツールの作成とその効果～
- O-115 当院における呼吸教育入院の取り組みについて
～リハビリの効果と保険診療報酬に着目して～
- O-116 クリティカルパスによる在院日数コントロール—効率性の維持と強化へ向けて—

9月17日(土) 14:10~15:00

第2会場

医療技術④

座長：菅沼 泰（JCHO京都鞍馬口医療センター 統括診療部長）

- O-117 関節撮影スライス厚 2mm にむけて～膝関節中心に～
- O-118 当院における不規則抗体検出状況
- O-119 産後10ヶ月で誘因なく腰仙部痛を発症し、体動困難となった一症例を経験して
- O-120 当院の輸血前・輸血後感染症検査実施率の現状について
- O-121 当院における抗酸菌検出状況について

O-122 血糖用採血管を用いた HbA1c 測定の検討

9月17日(土) 9:00~9:50

第3会場

医療技術⑤

座長：草野 英二 (JCHOうつのみや病院 院長)

O-123 当院における中心ライン関連血流感染症と血液培養検出菌状況について

O-124 便中に糞線虫を認めた一例

O-125 非浸潤性乳管癌 (DCIS) の診断の変化と検討

O-126 実食型食事指導導入における継続的栄養指導の効果について

O-127 早期に長下肢装具を使用し、起立・歩行練習を行った重度左片麻痺の一症例

O-128 ベンス・ジョーンズλ型多発性骨髄腫における PE と Online-HDF の有用性

9月17日(土) 9:50~10:40

第3会場

医療技術⑥

座長：佐々木功典 (JCHO下関医療センター 院長)

O-129 遠隔モニタリングシステム導入での成果と課題

O-130 当院における透析液清浄化～透析装置更新後のバリデーション検証～

O-131 当院の ECMO システムと管理について

O-132 東日本大震災直後の透析条件変更による検査値への影響

- O-133 個人用RO装置の熱水消毒による配管清浄化
- O-134 ME 機器管理システムを導入して～当院での臨床工学技士の取り組みと効果～

9月17日(土) 10:40～11:30

第3会場

医療技術⑦

座長：来見 良誠 (JCHO滋賀病院 院長)

- O-135 COPD Assessment Test(CAT) は、男性 COPD 患者における外出制限を示唆させるスクリーニング検査として有用か？
- O-136 全人工膝関節置換術におけるクリティカルパス変更前後での術後リハビリテーションの比較
- O-137 脊髄腫瘍摘出術後に下肢麻痺を生じた一例に対する理学療法
- O-138 ポータブルデバイスによる棚卸システムの開発
- O-139 当施設デイケア利用者に二重課題を用いたリハビリの効果
－認知機能とバランス機能に着目して－
- O-140 入院患者の歩行自立判定に関する評価表の作成

9月17日(土) 13:20～14:10

第3会場

医療技術⑧

座長：長郷 国彦 (JCHO諫早総合病院 院長)

- O-141 理学療法士の呼吸器内科、内分泌代謝科混合病棟への配置について
～入院患者のADL維持向上を目指して～
- O-142 右大腿骨転子部骨折を呈し歩行開始時にのみ跛行が生じる症例に対して、中枢神経系に着目して歩容の改善を得た一例

- O-143 当院における過去3年間の輸血副作用発生状況についての解析
- O-144 当院回復期病棟におけるサルコペニア患者の状況調査
- O-145 頸髄損傷を受傷し不全麻痺を呈した一症例に対するリハビリテーションの経験
- O-146 脳卒中後、重度片麻痺および腱板断裂増強を呈したが両側上肢トレーニングによりADLの質が改善した症例

9月17日(土) 14:10~15:00

第3会場

医療技術⑨

座長：山田 光俊 (JCHO高知西病院 院長)

- O-147 がんリハビリテーション開設とその効果検証
- O-148 現実検討と自己効力感の獲得からADLが向上した症例
- O-149 喚語困難時に音韻数(かな文字数)を想起する能力は喚語能力の回復に影響するか?
- O-150 軟性体幹装具の使用法とトラブルシューティングの実例報告
- O-151 ロボット支援手術導入に向けての取り組み
- O-152 白血球系細胞除去療法における血液流量特性の基礎的検討

9月17日(土) 9:00~10:00

第4会場

診療④

座長：石井 耕司 (JCHO東京蒲田医療センター 院長)

- O-153 日本人における筋性部心室中隔欠損の頻度とその予後

- O-154 完全房室ブロックを発症し、医療連携により診断に至った心サルコイドーシスの一例
- O-155 術後に耐糖能が改善した腎癌の1例
- O-156 SGLT 2阻害薬に対する意識調査
- O-157 当院におけるがん化学療法の現状
- O-158 尿管癌に対するHo:YAGレーザーを用いた経尿道的手術の検討
- O-159 ホルミウムレーザー前立腺核出術 (HoLEP) の臨床的検討

9月17日 (土) 10:00~10:50

第4会場

診療⑤

座長：大井田正人 (JCHO相模野病院 院長)

- O-160 手術室における災害対策への取り組み～アクションカードの導入効果～
- O-161 産褥期の下肢浮腫に対する足浴・浮腫用ソックスの効果について
- O-162 直腸脱患者の術前・術後における排便障害症状の検討
- O-163 当院における生理検査室の取り組み
- O-164 新生児胸腹部レントゲンにおける撮影条件の検討
- O-165 放射線関連情報システムの地震への備え (熊本地震を経験して)

9月17日(土) 10:50~11:55

第4会場

地域医療・介護(高齢者医療)

座長: 田中 眞紀 (JCHO久留米総合病院 院長)

- O-166 当院におけるポリファーマシーの状況
- O-167 廃用性・加齢に起因する摂食嚥下障害から改善までの過程で困難を要した一事例
—オレム—アンダーウッド理論を用いて看護展開を考察する—
- O-168 摂食機能訓練を取り入れた誤嚥性肺炎再発予防
～横紋筋融解症により嚥下機能の低下したA氏との関わりを通して～
- O-169 一般病棟で認知症高齢者をケアする看護師の感情
—ネガティブ感情からポジティブ感情に転換した体験—
- O-170 認知症患者に対するユマニチュード技法の実践と効果
～患者の認知・行動と看護師(介護福祉士)の意識の変化を認めた事例～
- O-171 演題取り下げ
- O-172 もの忘れ外来開設における現状から明確になった課題
- O-173 オムツ交換業務の見直しと効果

9月17日(土) 13:20~14:10

第4会場

地域医療・介護(地域医療・医療①)

座長: 田代 雅彦 (JCHO群馬中央病院 院長)

- O-174 当地域における脳卒中診療の現状と問題点、および解決法の検討
- O-175 東京城東病院総合内科の試み 2016年度

- O-176 大腿切断長断端で断端部に潰瘍がある患者の理学療法経験
～ ICEROSS シールイン X 5 ライナーを使用して～
- O-177 大腿骨頸部骨折患者における嚥下機能と栄養評価の実施～術後アウトカムとの関係～
- O-178 大腿骨近位部骨折患者における原因・要因の実態
- O-179 長期行動制限から ADL が低下した患者に対するセルフケア再獲得に向けての関わり
～ ADL チェック表を用いて～

9月17日(土) 14:10～15:00

第4会場

地域医療・介護(地域医療・医療②)

座長：田熊 淑男 (JCHO仙台病院 院長)

- O-180 整形外科 術後せん妄患者のリスクファクターを抽出
- O-181 個別性のある口腔ケアを目指した取り組み
- O-182 当院回復期リハビリテーション病棟における退院後の課題
- O-183 当院のボツリヌス療法における脳神経外科とリハビリテーション科診療部の連携について
- O-184 穿刺痛緩和におけるエムラ[®] クリームの有用性と QOL への効果
- O-185 家屋評価におけるソーシャルワーカーの役割に関する一考察—インタビュー調査を通して—

9月17日(土) 9:00～10:00

第5会場

連携(栄養サポートチーム)

座長：亀川 隆久 (JCHO南海医療センター 院長)

- O-186 栄養部と連携したゼリー食および検査食の開発と当院における嚥下機能検査の現状

- O-187 2ヶ月間絶食患者にNSTが介入し、消化態栄養剤から半消化態栄養剤へ段階的に移行し消化管合併症発生を軽減できた1症例
- O-188 経腸栄養メニュー表の運用・改訂を通じた、より良い経腸栄養に向けての取り組み
- O-189 維持血液透析患者に対する食育SATシステムを用いた食事調査に関する検討
- O-190 座位バランスと摂食・嚥下の関連性
- O-191 退院後に治癒遅延した褥瘡へ栄養介入した一症例
- O-192 栄養アセスメントツールを用いた高齢透析患者の栄養評価

9月17日(土) 10:00~10:40

第5会場

地域医療・介護(地域医療・介護①)

座長：小澤 俊総 (JCHO山梨病院 院長)

- O-193 在宅褥瘡ケア理解不足の利用者への関わりを通して
- O-194 宇和島地域における訪問看護の実態調査
- O-195 慢性期疾患療養者・家族の意向に沿った在宅看取り
- O-196 在宅看取り患者と家族への継続的関わり
- O-197 訪問看護師の在宅療養者に対する栄養管理

9月17日(土) 10:40~11:15

第5会場

地域医療・介護(地域医療・介護②)

座長：兜 正則 (JCHO福井勝山総合病院 院長)

- 0-198 当院におけるサロン活動報告と展望～理学療法士介入前後の体力測定結果を通して～
- 0-199 強化型老健と看取りの関係性を説く～強化型老健での看取りの必要性とは～
- 0-200 地域との関わり～近隣小学校における食育の取り組み～
- 0-201 高校柔道部におけるスポーツ傷害の実態調査
-当院における地域スポーツ活動への関わりの中から-

9月17日(土) 11:15~11:55

第5会場

運営(人材育成①)

座長：渡部 昌平 (JCHO宇和島病院 院長)

- 0-202 放射線部実習生における現状の把握～意識調査アンケートより～
- 0-203 A病院看護職の継続教育に関する実態調査～学習・教育ニーズの測定をおこなって～
- 0-204 e-ラーニングシステム利用促進のための支援
- 0-205 JCHO 東京城東病院における診療看護師研修プログラムの紹介
- 0-206 当院での日本救急医学会認定 ICLS 院内コース定期開催の評価と課題
～急変にチーム医療で立ち向かう人材育成と今後の課題～

9月17日(土) 13:20~14:00

第5会場

運営(人材育成②)

座長：吉田 和子 (JCHO仙台病院 看護部長)

- 0-207 内視鏡看護師の教育内容の評価
- 0-208 勤務異動者・既卒入職者に対する看護技術チェックリスト運用の検討
- 0-209 急変対応教育体制の検討 ~急変対応技術に対するアンケート調査から~
- 0-210 結核病棟看護スタッフへの教育の取り組み~教育プログラムの導入~
- 0-211 外国人候補生受け入れによる職員の就労意識の変化~職員アンケート調査を実施して~

9月17日(土) 14:00~15:00

第5会場

運営(組織マネジメント)

座長：黒田 豊 (JCHOさいたま北部医療センター 院長)

- 0-212 稼働2年目のランチラボ方式での検体検査部門運営
- 0-213 職務満足向上に向けた取り組み
- 0-214 安全・安心な看護を提供するための業務改善~PNS看護方式を導入して~
- 0-215 ストレス緩和に向けて一部機能別方式を取り入れて
(行動と思考に着目して業務改善した試み)
- 0-216 病院に勤務する診療看護師(仮称)の活動状況と今後の方略 (2)
- 0-217 看護体制変更への一考察

0-218 JCHO と当院の入院患者満足度調査に関する検討

9月17日 (土) 9:00~10:00

第6会場

連携(チーム医療①)

座長：松本 昌泰 (JCHO星ヶ丘医療センター 院長)

0-219 チーム医療による褥瘡評価指標の劇的な改善

0-220 微生物検査室としてのICTへの取り組みと課題へのアプローチ

0-221 体動が激しい患者の経鼻経管栄養

0-222 過食症合併の2型糖尿病患者に対し透析予防指導を継続して行った一例

0-223 多職種で共通認識を持つための食事形態一覧表の検討

0-224 条件付きMRI対応ペースメーカー植込み患者のMRI検査体制の構築

0-225 当院におけるASV在宅導入指導の取り組みについて

9月17日 (土) 10:00~11:00

第6会場

連携(チーム医療②)

座長：鳶原 康行 (JCHO大和郡山病院 院長)

0-226 当院における内視鏡室での臨床工学技士の活動

0-227 モニターアラームコントロールチームの在り方について

0-228 人工骨頭置換術後に夜間の不穏行動で脱臼を呈した症例
—再脱臼予防を目標とした回復期チームスタッフの取り組み—

- 0-229 脳卒中回復期リハビリテーション病棟における質の評価
～質の高いリハビリテーション実践に向けた取り組み～
- 0-230 重症型アルコール性肝炎発症後、多職種連携での介入が有効であった1例
- 0-231 病院における入院患者の口腔アセスメントの取り組み
- 0-232 脳神経外科領域におけるMMT（徒手筋力テスト）評価方法の実態調査と評価基準の見直し

9月17日（土） 11:00～12:00

第6会場

連携(チーム医療③)

座長：木本 妙子（JCHO九州病院 副看護部長）

- 0-233 群馬県内病院の小児病棟に勤務する看護師と保育士の連携の現状
—A 病院での看護師と保育士の協働をめざして—
- 0-234 急性期病棟で求められる診療看護師について～2年目を迎えて～
- 0-235 入退院センター開設の取り組みと今後の課題
- 0-236 緩和ケア心療外来の開設とチーム医療における認定看護師の役割
- 0-237 当院の糖尿病専門病棟における糖尿病教育入院パスの実態調査から見た今後の課題
- 0-238 外来出向をしている病棟看護師の継続看護に対する認識
- 0-239 Child protection team（CPT）活動開始後の対応変化と課題

9月17日(土) 13:20~14:20

第6会場

連携(チーム医療④)

座長：岸田 喜彦 (JCHO可児とうのう病院 院長)

- O-240 肩腱板断裂修復術患者の社会復帰へ向けた関わり
～医療チームで共有できるクリティカルパスの改訂～
- O-241 A病院における腹部CT画像を用いたストーマサイトマーキングの有効性と課題
- O-242 開心術後患者に対する嚥下評価表を用いたスクリーニングの試み
- O-243 特定行為研修修了者の修了後研修及び所属と配置に関しての一考察
- O-244 手術室で生じた倫理的課題に対して多職種と協働した手術室看護師の取り組み
- O-245 認知症ケアチームの活動状況と今後の取り組み
- O-246 外来での継続看護への取り組みの紹介と今後の課題～他部署との連携に向けての試み～

9月17日(土) 14:20~15:00

第6会場

安全(医療安全・医療事故調査制度①)

座長：鳥谷部 悟 (JCHO仙台病院 診療放射線技師長)

- O-247 診療放射線技師による疑義照会の評価—医療の質改善に向けて—
- O-248 放射線室におけるヒヤリ・ハット対策 【第2報】—患者誤認防止への取り組み—
- O-249 MRI検査における吸着事故の経験と、その後の安全対策への取り組み
- O-250 マンモグラフィのインシデントレポートに対する改善策について

0-251 生体情報モニターアラームに対する意識改革

9月17日(土) 9:00~9:40

第7会場

安全(医療安全・医療事故調査制度②)

座長：中馬 敦 (JCHO東京城東病院 院長)

0-252 状態急変時の対応力向上の取り組み～リハビリテーション時の不安軽減に向けて～

0-253 心肺蘇生教育の実際と評価～急変対応はどう変わったか～

0-254 当院の抗がん剤曝露対策の現状と課題

0-255 インシデントレポートの【スタッフ間の連絡・連携が不十分】に起因する傾向の分析

0-256 腎機能低下患者に対する薬剤の適正使用への取り組み

9月17日(土) 9:40~10:40

第7会場

安全(感染・褥瘡防止①)

座長：村本 弘昭 (JCHO金沢病院 院長)

0-257 脊椎手術における SSI 発生を予測する新しい層別化ツールの開発

0-258 尿道留置カテーテル適正使用への取り組み
～2015年4月よりCAUTIサーベイランスを開始して～

0-259 当院における末梢静脈カテーテル関連血流感染の現状

0-260 外来維持透析患者のバスキュラーアクセス感染予防への取り組み
～透析前のシャント肢手洗いの実態調査と患者指導を通して～

0-261 皮膚障害のある職員への介入－手指衛生遵守率向上への取り組み－

- 0-262 分娩介助時の个人防护具装着率上昇への取り組み～助産師のアイシールド着用にて特化して～
- 0-263 感染対策職員必須研修の参加率向上に向けた取り組み

9月17日(土) 10:40～11:40

第7会場

安全(感染・褥瘡防止②)

座長：森 望 (JCHO大阪みなと中央病院 院長)

- 0-264 当院における血液培養 2 セット採取の現状と課題
- 0-265 ERCP 時の強制体位による頭頸部の苦痛を軽減する枕の作成と検証
- 0-266 適切なオムツの選択と患者の個別性に応じた排泄ケアへの取り組み
- 0-267 JCHO 仙台病院における調理室の清掃強化チームの取り組み
- 0-268 さいたま北部医療センターにおける抗インフルエンザ薬の処方傾向
- 0-269 当院におけるインフルエンザアウトブレイク防止の取り組み
- 0-270 入院患者・職員の季節性インフルエンザ発生における関連要因と対策

9月17日(土) 13:20～14:00

第7会場

安全(感染・褥瘡防止③)

座長：中城 博見 (JCHO伊万里松浦病院 院長)

- 0-271 院内褥瘡発生の現状と対策の検討
- 0-272 当院での褥瘡発生予防への取り組み

- 0-273 緩和ケア病棟の終末期がん患者における褥瘡予防ケア～褥瘡リンクナースを中心とした、皮膚排泄ケア認定看護師と緩和ケア認定看護師との協働より～
- 0-274 持ち込み褥瘡の発生状況について
- 0-275 褥瘡に対する訪問指導の経験～質の高い褥瘡予防支援を目指して～

9月17日(土) 14:00～15:00

第7会場

安全(TQC活動)

座長：後藤 英司 (JCHO横浜保土ヶ谷中央病院 院長)

- 0-276 転倒予防に対する看護師の行動変化—参画的変化サイクルに沿った取り組みを実施して—
- 0-277 外来看護師における看護専門性の認識に対する検討
- 0-278 転倒・転落アセスメントスコアシートの見直しとリスクカンファレンスの導入
- 0-279 医療安全 e ラーニングツール導入とその効果
- 0-280 血液製剤に関する知識の共有における検査部の取り組み
- 0-281 安心・安全な食事提供を目指して
- 0-282 会議室利用の見直しについての取り組み